

香芝東中学校
学校だより



2025年4月15日
No. 1
校長 増田一成

本年度も、香芝東中学校の校長を務めさせていただくことになりました、「増田 一成(ますだかずしげ)」といいます。生徒の皆さんと教職員が一丸となり、「チーム香芝東」として、「笑顔(E)あふれる(A) すてきな(S) 東中(T)」になるよう頑張っていきたいと思ひます。

いよいよ令和7年度がスタートしました。4月7日(月)には2、3年生で、新しく本校に赴任された3名の先生を迎える着任式と始業式をおこないました。ちょうど満開の桜の中、学年がひとつ上がり、新しいクラス、新しい仲間、新しい担任の先生との出会いがありました。3月の終業式からまだ日は浅いですが、皆さんは頼もしくなり、成長したように見えました。新しいクラスや担任の先生の発表では盛り上がっていたように思ひます。クラスのメンバーが替わり不安な人もおひれませんが、新しい出会いや発見も必ずあると思ひます。前向きな気持ちで頑張っていきたいと思ひます。

4月9日(水)は本校第42回目の入学式を行いました。本年度は189名の新入生の皆さんを迎えることができました。式では「中学校では各教科ごとに担当の先生が替わります。将来の目標や進路を見据え、日々の学習に取り組んでいきましょう。」「本校は学校行事が活発に行われています。新入生の皆さんもクラスや学年で団結して行事を盛り上げ、楽しんでいきましょう。」「部活動など自分が打ち込めるものに全力で取り組んでいきましょう。」「昨年金メダルの吉沢恋選手に負けない活躍を期待します」という話をさせていただきました。香芝東中学校は「文武両道」の素晴らしい学校です。学習活動、学校行事、部活動など、日々の活動を通して皆さんが成長していける環境が整っています。中学生という、心も体も大きく成長するこの時期に、目標に向かって一生懸命に取り組んでほしいと思ひています。



4月10日(水)は2、3年生と1年生が初めて顔を合わせる対面式・1年生を迎える会が、生徒会役員の皆さんが中心となり行われました。全校生徒(本年度は589名)が体育館に集まり、新入生を迎えました。校歌斉唱の後、1年生代表の長野律生(ながのりつき)さんが「香芝東中学校の生徒として、自覚をもって、なかまを大切に、自らを輝かせ、勉強に運動に全力で励みたい」という誓いの言葉を述べてくれました。生徒会長の難波昇大(なんばしょうた)さんから歓迎の言葉として「新入生は不安だと思いますが、2・3年生がいるので大丈夫です。安心して下さい」と話がありました。対面式の後、各委員会と各部活動より活動内容の紹介がありました。



4月15日(火)には給食も全学年スタートし、授業も本格的に始まります。準備をしっかりとスタートを切りましょう。みんなで「切磋琢磨」し、それぞれの頑張りが学校全体に広がり、「相乗効果」を生み出すような活気のある香芝東中学校にしていきたいと思います。皆さんの活躍を楽しみにしています。

東風(こち)

春から夏にかけて吹く東よりの風。氷を解き、春を告げる風。この風のように、暖かで清々しい風が東中の隅々にまで吹き、どのクラスも思いやりと優しさのあふれる、心温まる関係を築いてほしいこと、また、この便りによって保護者の皆様が学校の様子を知り、少しでも安心していただけることを願ひ『東風』という名称を付けました。月に1~2回程度発行し、学校の様子を伝えていきたいと思ひます。本年度もよろしくお願ひいたします。

